

もりのにぎわい通信

2018年3月24日 定例活動報告

日時：2018年3月24日（土）9：00～15：30

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 10～16℃ 湿度 54% 風向 南南西 風速 5m

参加者：17人：子ども0人、大人17人（内土地改良区7人）

■活動

9：00 集合（土地改良区）

15 除草作業・・・南側スギとコナラの混植エリア
シイタケ櫓木の運搬

10：00 集合

作業の打合せ
15 枯れ木や枯れ枝の焼却・・・チェーンソー、スコップ、フォーク、消火用の水（300ℓ）、
バケツに 小分けにして燃やす
シイタケの菌打ち・・・シイタケの櫓木、発電機、ドリル、シイタケの駒、金づち
枝打ち作業・・・ノコギリ、剪定バサミ、バケツ

30 鍋の用意

11：00 休憩

15 「緑の里親」標柱立て
除草作業

12：00 昼食

13：00 除草作業、枝打ち

14：30 後片付け

火の始末と消防署への連絡

15：00 解散

■活動報告

本日のテーマはスギとコナラの混植エリアの草刈、シイタケの菌打ち、緑の里親制度の標柱立て、枯れ木や枝打ちで出た残材の焼却です。

南側スギとコナラの混色エリアは、今までほとんど草刈ができずジャングル状態で、冬以外は立ち入ることができませんでした。今回橋本・加藤さんに草刈をお願いし、ようやくこのエリアの枝打ちが出来るようになりました。

シイタケの菌打ちは橋本・萱野さんに崖に残っていた切り倒したシイタケの櫓木をトラックで運んでもらい、前日星野夫婦が運んで置いたシイタケの櫓木と一緒にその後土地改良区の方にも手伝って

もらい、室谷・峰島・藤井さんで行いました。本当に切り倒した木に菌打ちをする体験はなかなかできるものではありません。一方ですでにセットしてある榎木には大きなシイタケができており皆さんの美味しいお土産となりました。何年にもわたってシイタケが生えてきてこの場所の楽しみになってきました。新しく菌を仕込んだ榎木にシイタケが出て来るには1年半くらいかかるようです。

緑の里親制度は東京南ロータリークラブさんから苗木200本を植えたいのだけれどというご相談を受けた時に、1000の苗プロジェクトのお話をしました。

(参考 <http://www.g-cycle.org/morimori/oteire20100522/20100522menu.html>)

「当地では苗木の植林を200本もする場所はないのですが、本当に大変なのは一時で済む植林ではなく、それをメンテナンスして育てていくことです。それを里親として助けてもらえませんか」とお話ししました。一種の Naming rights とも考えられます。快く引き受けていただいて本日は代表として三輪様が東京からわざわざ来られました。子供たちがドングリを苗ポッドに入れて翌春まで面倒見て苗にしました。持ち寄った苗を2010年5月に皆で植えました。この時は子供たちとその家庭で里親になってもらいました。さらに東京南ロータリークラブが里親になり、この苗が成木になる援助をしていただくことによって環境保護の環が回り広がっていけば素晴らしいと思います。

三輪様と共に「緑の里親200本」の標注を立て記念碑としました。

東京ではもう桜が満開になるという事で、現地の駐車場わきの桜も咲いています。

枯れ木や枯れ枝の焼却は、金子・古木さんが中心となり残材の焼却作業なんてできそうなのは今回限りかもしれないと一生懸命燃やしました。先月に引き続き苗木の枝打ちと枯れた木や枝片付けを行いました。軽トラで運んでもらうとともに、リヤカーでも何度も運びました。これくらいの量になると相当な火力で暑くてたまりません。火の当番になってもラッキーと言える状況ではありませんでした。いつものように消却用の水300リッターを用意し安全を期しました。前日の雨で多少地面が湿っているとはいえ空気は乾燥しているようです。幸い、風もなく穏やかで早い春を思わせる日和ですが、枯れ草に飛び火する危険があるので、焼却作業は十分注意しながら行いました。全部燃え切らないので水をかけ穴を掘って埋めることにしました。水タンクからジョウロやバケツで水をまき土かけをして完全に消えるのを確認しました。

金子さん、小林さん、室谷さん、古木さん、峰島さん、藤井さん、星野ご夫妻、お陰様でだいぶ奥の方まで片付いた気がします。もちろん、もう春ですからクズをはじめとして雑草がすぐに芽吹いてくることですが、自然ってそんなものなのでしょう。良い春の日でした。

(記録: 金井章男)

.....
お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、4月28日(土)(雨天の場合4月29日(日))除草作業、苗木の枝の剪定、間伐材の片づけなどを行います。加えて、例年どおり山野草の天婦羅を予定しています。



集合写真



枯れ木・枯れ枝の焼却



シイタケの菌打ち



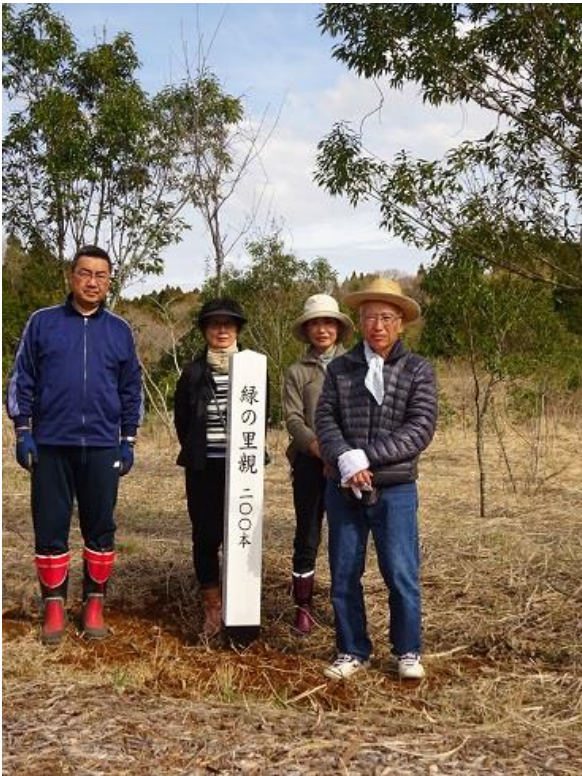
現在のシイタケも食べ頃



各自休憩中に談笑



標柱の穴掘り



「緑の里親 200本」標柱の前で



当地の桜も開花